

基幹的広域防災拠点（東扇島地区）総合防災訓練実施概要

1. 訓練概要

本訓練は、首都直下地震等大規模かつ広域的な災害が発生した際（以下「発災時」）に、迅速かつ効率的な緊急物資輸送を行うため、川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点（以下「防災拠点」）において活動を行う関係行政機関と民間事業者との連携を強化し、防災拠点における緊急物資輸送等の運営体制の確立を図ることを目的とします。本訓練は、発災時の応急復旧から緊急物資輸送までの一連の流れを通じた総合防災訓練として、「応急復旧訓練」、「ヘリコプター夜間離着陸訓練」及び「緊急物資広域輸送訓練」を2日間に渡り実施します。

なお、26日実施の訓練では、一般の方が見学できる観覧席を設けておりますので、是非参観下さい。ご来場者におかれましては、本部テントにて受付をお願いします。

また、防災に関する知識を深めていただくため、防災拠点に備蓄している応急復旧資機材及び防災パネルを展示しますので、併せてご覧下さい。

2. 実施場所：川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点（東扇島東公園）

3. 訓練及び実施日時

・ 応急復旧訓練

平成22年2月25日（木）：現地訓練時間 9：30～12：00

【予備日：3月4日（木）同時刻】

・ ヘリコプター夜間離着陸訓練

平成22年2月25日（木）：現地訓練時間 16：30～19：30

【予備日：3月4日（木）同時刻】

・ 緊急物資広域輸送訓練

平成22年2月26日（金）：現地訓練時間 9：30～12：00

【予備日：3月5日（金）同時刻】

・ 応急復旧資機材及び防災パネル展示：首都圏臨海防災センター

平成22年2月25日（木）・26日（金） 9：30～12：00

【予備日：3月4日（木）、5日（金）同時刻】

4. 訓練参加機関

主催：関東地方整備局

参加機関：関東地方整備局（荒川下流河川事務所、国営昭和記念公園事務所、東京港湾事務所、京浜港湾事務所）、内閣府、関東運輸局、第三管区海上保安本部、陸上自衛隊、海上自衛隊、神奈川県警察本部、東京都、横浜市安全管理局、川崎市、（社）東京港運協会、横浜港運協会、川崎港運協会、東京はしけ運送事業協同組合、横浜回漕協会（横浜はしけ運送事業協同組合）、（社）東京都トラック協会、（社）神奈川県トラック協会、（社）日本埋立浚渫協会関東支部、日本自動車ターミナル（株）、防災エキスパート 約150名が参加予定

応急復旧訓練

平成22年2月25日(木) : 現地訓練時間 9:30~12:00

クレーン付台船による重機輸送陸揚げ訓練

重機を木更津港から海上輸送し、クレーン付台船により31号耐震強化岸壁に陸揚げする訓練を実施します。



訓練イメージ



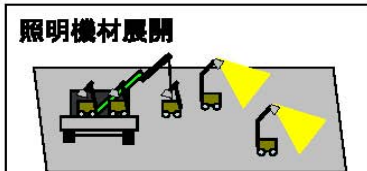
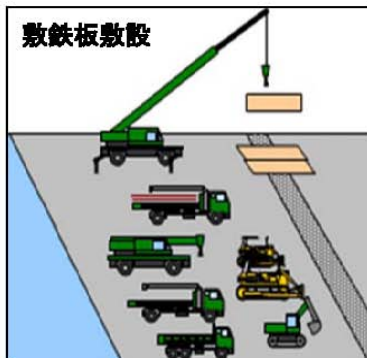
重機の陸揚げ状況イメージ写真

資機材展開訓練

海上輸送した重機を用いた資機材展開訓練を実施します。

- ・防災拠点に保管してある敷鉄板を、渡版の補強が必要な箇所(想定)や、液状化箇所(想定)に敷設します
- ・夜間の作業性確保のため、照明機材を展開します

訓練イメージ



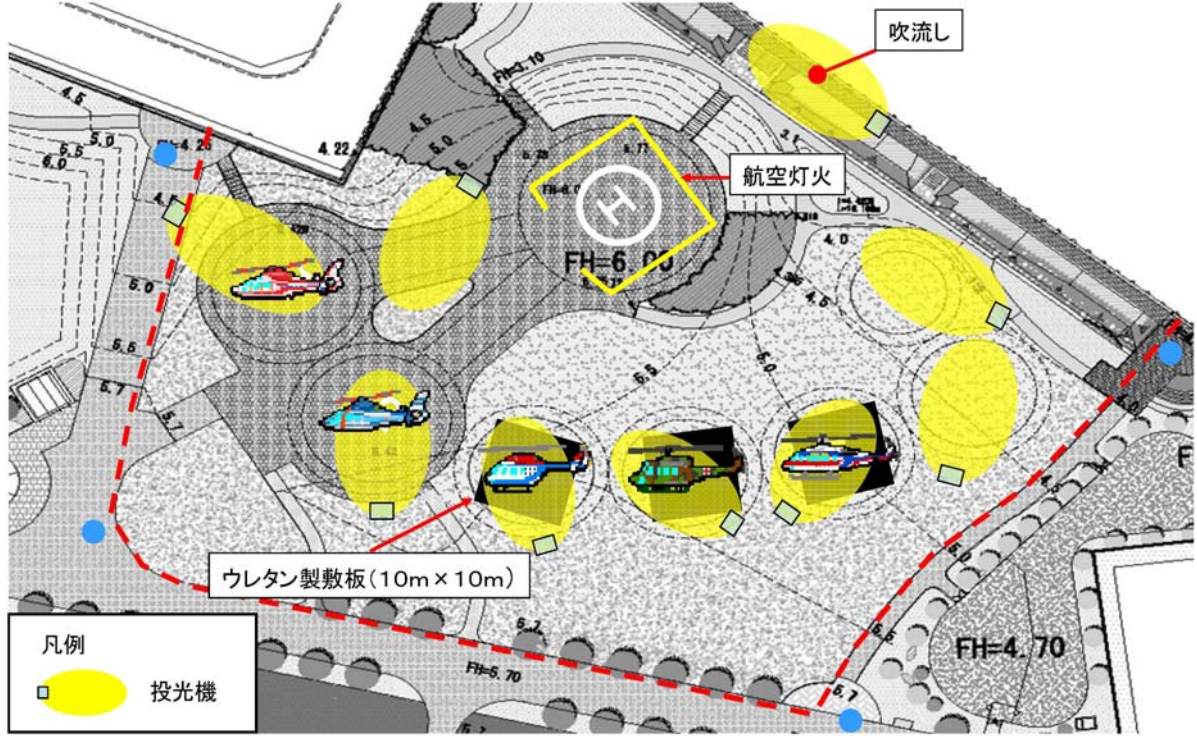
敷鉄板敷設状況写真

ヘリコプター夜間離着陸訓練

平成22年2月25日(木) : 現地訓練時間 16:30~19:30

ヘリコプター夜間離着陸訓練

ヘリコプターの夜間離着陸に備え、夜間照明灯火、投光機、吹流しの配置等を検証するため、広域支援部隊等によるヘリコプター離着陸訓練を実施します。



ヘリコプター夜間離着陸訓練 (参加ヘリコプター)



関東地方整備局
JA9683
ベル214ST
「あおぞら」



横浜市安全管理局航空隊
JA98YH
アエロスパシアル式AS365N2型
「はまちどり2」



神奈川県警察航空隊
JA03KP
ユーロコプター式ヘリAS365N3型
「たんざわ」



川崎市消防航空隊
JA6730川崎式BK117B-2型
「そよかぜ2」



陸上自衛隊 第1師団 第1飛行隊
「UH-1」

緊急物資広域輸送訓練

平成22年2月26日(金) : 現地訓練時間 9:30~12:00

緊急物資広域輸送訓練

防災拠点から、東京港(有明)耐震強化岸壁及び荒川(新砂)リバーステーションまで、緊急物資(40fコンテナ)を海上輸送します。また、大型ヘリコプターによる緊急物資輸送を実施します。

The map shows the disaster base (防災拠点) at the bottom left. A red arrow indicates the route to the Ariake Bay (東京港(有明)耐震強化岸壁). A green arrow shows the route to the Arakawa River (荒川(新砂)リバーステーション). A blue arrow points towards Tokyo (東京方面へ). Key locations include the Ariake Bay (東京港(有明)耐震強化岸壁), the Arakawa River (荒川(新砂)リバーステーション), and the Keihin Container Terminal (京浜トラックターミナル).

民間事業者のヘリコプター

大型ヘリコプターによる緊急物資輸送

海上自衛隊「輸送艇2号」

東京港(有明)耐震強化岸壁へ40fコンテナを輸送

民間事業者のランプウエイバージ

荒川(新砂)リバーステーションへトレーラーごと輸送(40fコンテナ2台)

船舶及びヘリコプターを活用した人員輸送及び情報収集等訓練

防災拠点で活動が想定される関係機関の船舶及び航空機が、人員輸送及び情報収集等の緊急物資輸送支援を行います。

The map shows the disaster base (防災拠点) at the bottom left. A red arrow indicates the route to the Ariake Bay (東京港(有明)耐震強化岸壁). A green arrow shows the route to the Arakawa River (荒川(新砂)リバーステーション). A blue arrow points towards Tokyo (東京方面へ). Key locations include the Ariake Bay (東京港(有明)耐震強化岸壁), the Arakawa River (荒川(新砂)リバーステーション), and the Keihin Container Terminal (京浜トラックターミナル).

関東地方整備局「あおぞら」

緊急輸送道路の復旧状況等を情報収集し、東扇島防災拠点にヘリテレ画像を伝送する

第三管区海上保安本部羽田航空基地
ヘリコプター「スーパー・ビューマ」

防災拠点周辺の情報収集(ヘリテレ伝送)の後、防災拠点より有明の丘現地対策本部へ人員輸送する

川崎市港湾局「つばめ」

千鳥町地区船溜りより防災拠点へ人員輸送する

東京海上保安部巡視艇「ゆりかぜ」

東京都水上輸送基地より防災拠点へ人員輸送する

関東地方整備局「たかしま」

横浜港に係留中の浮体式防災基地より防災拠点へ人員輸送する

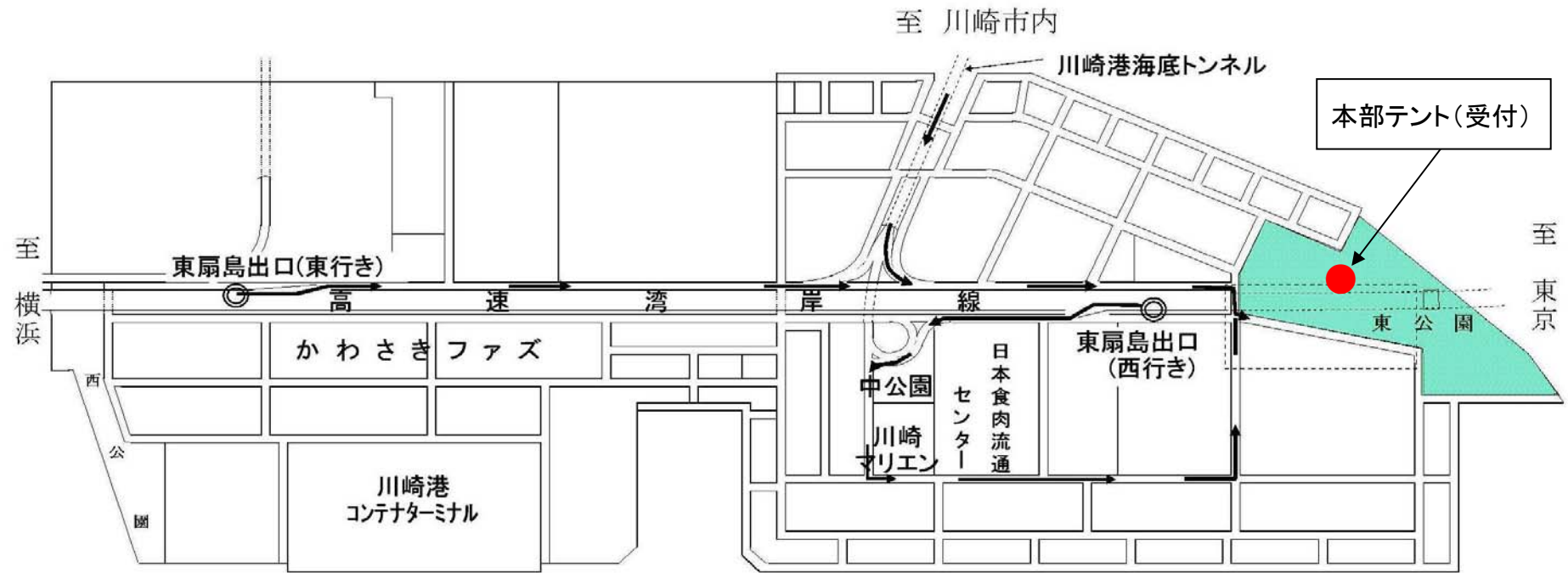
川崎海上保安署巡視艇「しおかぜ」

防災拠点の海上安全警戒を行う

防災拠点から荒川(新砂)リバーステーションへ人員輸送する

東京港湾事務所「江戸」

訓練会場案内図

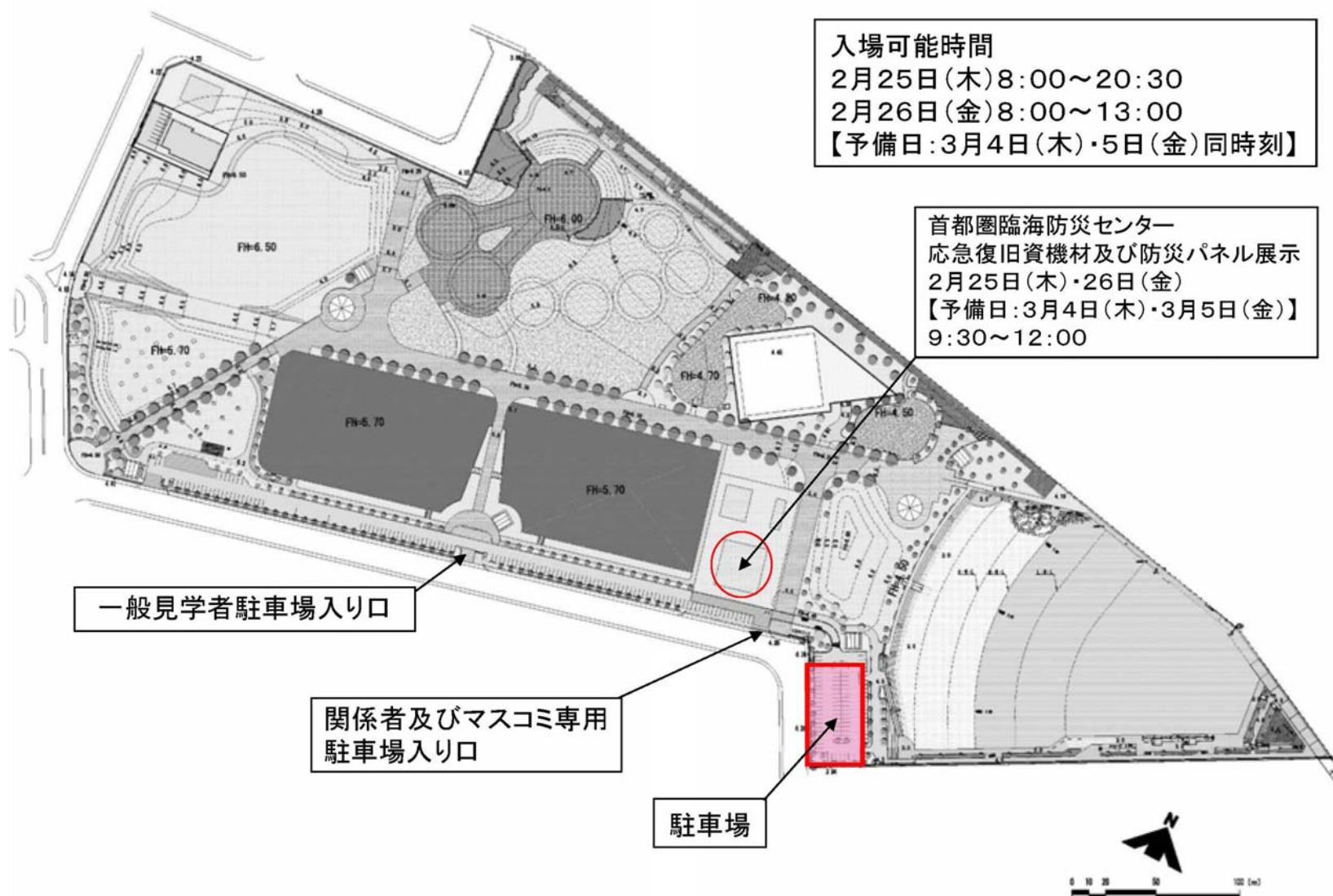


※ご来場者におかれましては、本部テントにて受付をお願いします。

※2月25日(木)及び26日(金)【予備日:3月4日(木)及び3月5日(金)】とも、訓練実施15分前より受付を行います。

案内図

※公共交通機関でお越しの方は、川崎駅東口から市バス「川05系統 東扇島循環」に乗り、「東扇島東公園前」で下車願います。
※お車でお越しの方は、各駐車場入口より入場し所定の駐車場に駐車願います。



F A X 送信表

関東地方整備局港湾空港部
 港湾空港総室 宛
 FAX番号 045-211-0203

総合防災訓練取材申し込み書

会社名	
担当者名	
連絡先：部署等	
電話番号	

取材する訓練について□にレ等を記入してください。

□ 応急復旧訓練(2月25日(木) 9:30訓練開始)	
取材体制：人数	
レポーター 有無	有 : 無
インタビュー有無	有 : 無

□ ヘリコプター夜間離着陸訓練(2月25日(木) 16:30訓練開始)	
取材体制：人数	
レポーター 有無	有 : 無
インタビュー有無	有 : 無

□ 緊急物資広域輸送訓練(2月26日(金) 9:30訓練開始)			
取材エリア	<input type="checkbox"/> (A) 東扇島広域防災拠点エリア 9:30~ <input type="checkbox"/> (B) 東京港10号地その1多目的ふ頭エリア 13:00~ <input type="checkbox"/> (C) 荒川(新砂)リバーステーションエリア 13:00~ お手数でも取材エリアについても、記載願います。		
	A	B	C
取材体制：人数			
レポーター 有無	有 : 無	有 : 無	有 : 無
インタビュー有無	有 : 無	有 : 無	有 : 無

連絡事項	
------	--

連絡事項欄は、インタビュー内容や担当者が訓練によって異なる場合等適宜ご利用ください。

※電話、E-mailでも登録いただけます。
 ※インタビュー内容についてこちらから問い合わせをする場合がございます。
 ※取材エリアのうち、(B)東京港10号地その1多目的ふ頭及び(C)荒川(新砂)リバーステーションエリアの訓練開始時間は、船の運航時間の関係で前後します。

■連絡先

〒231-0003 横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎14F
 電話：045-211-7407 FAX：045-211-0203
 E-mail info-i83ab@pa.mlit.go.jp